

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	新市街地地区小学校用地取得事業						会計	款	項	目	大事	小事
政策	O3	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	学校施設課	01	10	02	01	09	55		
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実	主管課長	大塚 昌浩								

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学校の児童、教職員及び学校施設利用者	意図	流山おおたかの森駅周辺の人口増に対し、学校用地を取得する。
事業内容	新市街地土地区画整理事業区域内に小中併設校用地を購入する。			
事業開始から現在までの状況変化	H30年度から15年に渡って分割で支払う。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名 称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	① 累計支出額の割合			3.33	%	↗↗	累計支出額/総支払額
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 初年度のみ9,955,321円、 次年度以降9,955,321×2回の支払いとなる。		
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,087,161				
事業費（b）(円)			955,321				
うち一般財源			955,321				
職員給与費(c)(円)			131,840				
人役・職員(人)			0.02				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価 必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
	市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）				

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	新規事業により記載なし	③取組における課題(Check)	特になし
②H30に実施した取組(Do)	新規事業により記載なし	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	特になし